

只見振興センターだより

第24号

令和2年7月31日発行

お問い合わせ: 只見振興センター

TEL: 82-2141

発行: 只見地区地域づくり委員会 広報・広聴部

只見地区地域づくり委員会

会長: 五十嵐辰男

副会長: 菅家和人・渡部仁一

区分	企画部	生涯学習推進部	広報・広聴部	只見振興センター
部長	五十嵐和弘	長谷部恵三	三瓶 彰治	五十嵐 貴則 齋藤 由美子
副部長	目黒 達矢	原田 郁子	熊倉 彰	
部員	長谷部浩司	藤田 暁嗣	角田 誠	委員会の任期 令和2.4.1~ 令和4.3.31 2年間 
	渡部 公栄	五十嵐 安次	酒井 隆典	
	三瓶 一則	高原 朗	渡部 兼介	
	新國 誠	五十嵐潤之助	五十嵐 陽	
	菅家 大和	鶴沼 良延	加藤 健	
	酒井 健二	鈴木 直		
	菅家 芳美	齋藤 実		
目黒 大地	齋藤 咲子			

(敬称略)

地域づくり委員会とは?

地域住民が愛着と誇りの持てる地域づくりを推進するため、振興センターと協働し、「活気あふれる住みよい町づくり」を目指して取り組む組織です。集落や各種団体等から推薦された方で構成されています。



6月9日に総会が行われました。

~会長あいさつ~

今年度は、新型コロナ対応で振興センターだよりも大変遅れて申し訳ありません。今年度実施を予定しているセンター主催の各種行事もいくつか中止することにいたしました。しかし、このまま中止でいいのかと考えた時、コロナ対応がある程度落ち着いた時に皆様と相談して、春、夏の実施にこだわらず、秋に実施できそうな事業があれば実施していきたいと思っております。今後も皆様のご協力をお願いし挨拶いたします。

地域づくり委員会会長
五十嵐辰男



新区長さん紹介

令和2年4月より区役員の改選にあたり、区の代表として選出されました。できる・できないは別にし、皆さんがやって来られた事で回ってきた区長です。

3月末には前区長さんと町当局、各部署への挨拶回り、普段あまり関わる事の無かった会議等への出席、わが身は心配と不安でボロボロ。4月に入りいよいよ我が出番。4月、5月町当局より茶封筒の配達が多いのにビックリ!中身を確認し納得するまでまた心配。役場へ出向き、相談、交渉をさせて頂くと何の心配もなく親切丁寧に指導して頂き大変心強く思っております。

職員の方々も、我が子供の年代の方々が多く大変良い職員ばかりで、今後も何かとお世話ご指導を頂きたくよろしくお願いを申し上げます。ご挨拶にかえさせていただきます。

塩沢区長 渡部公平



このたび館ノ川区長を拝命しました目黒道人です。子供もまだ小さく、子育てと仕事の両立に加え、区長の重責を与えられ身が引き締まる思いです。なにぶん若輩者ゆえ健康な体と柔軟な思考くらいしか取り柄がありませんが、よろしくお願いいたします。

さて、with コロナの時代に突入しました。人と人の距離を保ちながら支え合う、この二律背反を乗り越えて、持続可能な地域づくりを皆さんと一緒に模索できましたら幸いです。



館ノ川区長 目黒道人



只見駐在所より転任のおしらせ



所長
玉川 勝秋



係員
加藤 泰裕



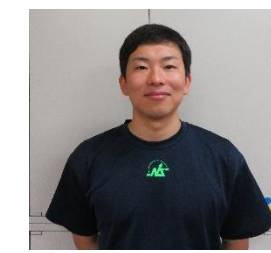
只見小学校より転任のおしらせ



校長
伊藤知雄 先生



教頭
落合和将 先生



4、5年担任教諭
千葉隼 先生

よろしくお願いします





お知らせ

中止：ウキわいフェスタ (9/6)
中止予定：只見地区町民運動会 (9/13)
延期：町民ハイキング

ただみ子ども教室



——— ただみ子ども教室ではスタッフさんを募集しています！ ———
【日時】毎週 月・金曜日 14:30~18:00 (月1、2回でも構いません)
見学もOKです！子どもと関わるのが好きな方ならどなたでもお待ちしております！
詳しくは只見振興センターにお問合せください。

~振興センターの仲間たち&花壇の花たち~



かかし一家も応援しています！
コロナに負けずにがんばっぺ~



よろしく
お願いします



酒井和子 五十嵐貴則 齋藤由美子



只見振興センターは4月から新体制でスタートしています。

皆さんの地域活動やまちづくり活動のお手伝い・バックアップをさせて頂きたいと思っております。振興センターの施設利用だけでなく、事務室にもお気軽にお立ち寄りください。

皆さんのおいでをお待ちしております。
只見振興センター 職員一同

特集：エコバッグの取り組み

第1弾

(小泉環境大臣もおすすめ！)

現在ニュースや新聞で、只見中学校3年生を中心としたエコバッグづくりが話題となっています。昨年、今の3年生が海洋教育で新潟県の海を訪れた際に、海洋プラスチックごみの多さを目の当たりにし、「自分たちにできることはなにか？」ということを考え始めたことがきっかけでした。

そこから、「エコバッグを作り、それを町内で使ってもらうことでレジ袋の削減につなげよう」ということで、エコバッグづくりが始まりました。作成が始まった後も、お店側の意見を取り入れ、大きさの調整や補強を行い、実際に町内のお店で使っていただけるようになりました。現在はさらに生産の効率をあげるために、エコバッグづくりの活動を全学年に広げ、只見中学校全体で取り組んでいます。

様々な方にこの只見中学校の活動を知っていただき、地球の環境保護について興味をもったり、行動するきっかけとしていただければと思います。

※なお、作り方は次号にて掲載予定です！



次回乞うご期待！

~あ と が き~

只見地区地域づくり委員会も新メンバーになり、広報広聴部も私達7人で担当する事となりました。

世の中、暗い出来事が先行しがちの昨今ですが、只見のあたたかい、明るい出来事を伝えて作っていきたくと思っています。

今後も只見振興センターだよりをよろしくお願ひいたします。

広報広聴部 部長 三瓶彰治



広報広聴部のみなさん